家庭園芸

ご相談は園芸センター（☎86―1034）へ。月曜日は休園です。

秋野菜の追肥は早めに

野菜の生育の適湿からみれば、暑い不適当な時期に出発した秋野菜も、秋の冷気にあたってすくすくと育っている時期です。ハクサイ、ダイコンその他の菜類は生育中期というところです。

追肥は早目に忘れずにやりましょう。普通、野菜類は五度C以下の温度になると生育が停止するのが多いようです。ですから根が活動しているうちに肥料をきかせてやることが大切です。十月はだいたい地温が十五～十六度Cくらいですが、チッソ、カリ成分を主体に早ぎきの肥料を施します。市販の液肥もよく化成肥料では一平方メートル当たり五〇グラムくらい、生育程度にもよりますがこれから二～三回くらいやる必要があります。肥料不足はまた、病気にもかかり易くなります。

雑草も秋になりますと生育を早めてゆきますので、あまり根のはらないうちにぬきとります。菜類は目に見えて大きくなる時節ですから順調に生育させましょう。

石山団地を中心に "モデル生活ゾーン"

総合的な交通安全対策

市民を交通事故から守り、安全で快適な道路交通環境を確保するために、市では昭和五十二年度から五十三年度までの二か年計画で、石山団地を中心とした石山地域を"モデル生活ゾーン"に設定し、総合的な交通安全対策を進めていくことにしました。

この基本方針として①通過交通の排除②人と車交通の分離③生活環境の保全－を実施します。

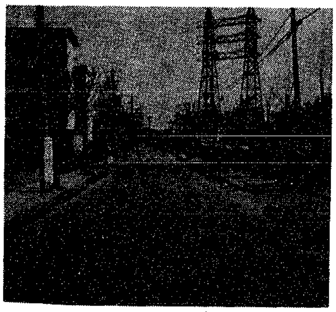
このため、去る九月十四日関係する地元住民の意見、要望を十分取り入れるために、石山団地自治会館で事業計画案の説明会を開きました。

この結果、実施計画を作成し、今月から事業を推進していく予定です。

本年度の主な事業計画内容は①県道曽野木、一日市線では、ガードレール、側溝、街燈の整備②市道関係では、十路線を対象に舗装側溝、ガードレール、街燈の整備③環境整備では、公園、緑地帯三か所を新設④交通規制関係では、団地内を横切っている市道石山猿ヶ馬場一号線（都市計画道路）を通過交通路線に設定するほか、危険交差点に信号機四基、横断歩道十一か所を設置するとともに、生活道路通学路に対し、歩行者用道路、駐車禁止、速度規制、一方通行－などの規制を実施していく計画です。

また、五十三年度も引き続き危険路線や未整備道路を重点として、交通規制や道路環境の整備を促進していきます。

なお、これに要する総事業費は二か年で、県、警察市あわせて約二億円が見込まれます。



総合的な交通安全対策をめざし、信号機、横断歩道、ガードレールなどが設置される石山団地

10月15日 交通安全市民大会

事故ゼロの願いを込めて

十月十五日が近づきました。「今年こそは交通事故ゼロを」の願いを込めて開催される「交通事故ゼロの日制定記念交通安全市民大会」の日です。

回を重ねること七回、新潟市の交通事故は、昭和四十七年をピークに年々減少の傾向にあります。

しかし、秋の交通安全運動期間中でも三人の死亡事故が発生しており、毎日のニュースに交通事故のない日はなく、少しの気のゆるみも許されない毎日です。

今年に入って十月二日現在件数は一、三五六件、死者一八人、傷者一、六五八人。同年同期に比べ件数一六一件、死者九人、傷者一八九人の減少をみています。

この機会に家族ぐるみでもう一度、交通安全を考えてみるために、隣近所声をかけあって参加してください。

大会日程

日時 十月十五日午後一時

会場 市公会堂

講演 家族ぐるみの交通安全「上手に歩き、上手に走ろう」

講師 交通評論家 生内玲子氏

交通事故ゼロをめざし、昨年開かれた「交通安全市民大会」（公会堂で）

斉木さん（明石）等が入選

「青少年と社会環境」の標語

市青少年補導センターで募集した「青少年と社会環境」の標語の入選作が決まりました。

これは、未成熟な青少年を、よりよい社会環境で育成する大切さを啓もうするのにふさわしいものを－と募集したもので応募者数は、百五人（男八十人、女二十五人）。市内二十六人、県内五人、県外七十四人。北は北海道から南は鹿児島まで、全国各地から応募がありました。

年齢層では、最低二十一歳、最高八十二歳で、全体的には、四十～五十歳代の応募が多くありました。

一人の最高応募数は十八点で、応募総数は二百七十二点でした。

新潟市分の入選作は、次のとおりです。（敬称略）

★ゆがめずに　伸ばそう　若さを明るさを

★伸びる芽に　よい友　よい親　よい環境　明石　斉木みよ

★子を守る　明るい町を　あなたから

★子の夢を　育てる明るい町づくり　小針二　村上季雄

★環境が　育てる明るさ　たくましさ　牡丹山　栗沢きみ子

新たに一歳半児健康診査開始

みんなで受診を

十月から、母子保健の新しい事業として一歳六か月児健康診査を保健所で実施することになりました。

市では、これまで乳幼児の健康診査を主として、乳児期（三か月、十か月に医療機関に委託）と三歳児期に行ってきました。さらに、この度、その中間の一歳六か月に新たに健康診査を行うことにしました。

今まで、生活のすべてを大人に依存してきたお子さんが一歳をすぎて片言の数をふやし、ひとり歩きを覚え、少しづつ自分で何かをしたがり、それができるようになる時期、これが一歳六か月に当たります。

したがって、耳や目の障害や精神発達の遅れの疑いのあるものについて発見しやすく、発見した場合早期に措置が講ぜられます。

また、むし歯も急激に増える時期となります。

その結果、乳歯だけでなく、永久歯のむし歯予防に大切な口腔衛生の習慣の形成や、バランスのとれた幼児食の心くばりが求められます。

その他、運動、言語、社会性の発達、生活習慣の自立等、これからのめざましい成長のステップとして、これらを阻害する原因をお母さんと一諸に考え、話し合って取り除き、"より健やかな成長を願う！"これがこの健診の目的です。

どうぞ該当するお子さんをお持ちの方は、進んで健康診査を受けるようにしましょう。

健康診査の内容 一般健康診査と歯科健康診査です。①身体の発育と栄養状況②疾病の有無③むし歯の有無④行動発達、言語発達の状況⑤育児上の問題点－など。

健診結果 この健診の結果、心身の障害やその他問題がある場合には、摘切な措置を講ずるために、各種の相談をいたします。

問い合わせ 東保健所母子保健係（☎41－四一一一）か西保健所母子保健係（☎66－五一七一）へ。

健康診査日程 左表のとおり。

東保健所管内

月・日	対象校区	備考
10・17	万代、南万代、山潟、東中野山、中野山、大渕、丸山、曽野木、丸潟	**対象** 昭和51年3月生まれ **会場** 東保健所2階 **受け付け** 午後1時から2時半 **持参品** 母子健康手帳、上ばき ※北地区保健センターは奇数月の第1水曜日に行います。後日市報にいがたでご案内いたします。
10・19	東山の下、下山、大形、山の下、桃山	
10・24	笹口、上所、長嶺、沼垂	
10・31	女池、鳥屋野、上山、木戸、牡丹山、割野、酒屋	

西保健所管内

月・日	対象校区	備考
10・13	内野、赤塚、木山、笠木、小瀬	**対象** 昭和51年3・4月生まれ **会場** 西地区保健センター **受け付け** 午後1時から2時
10・17	豊照、湊、栄、入船、小針、青山	**対象** 昭和51年3月生まれ **会場** 西保健所 **受け付け** 午後1時から2時半 **持参品** 母子健康手帳
10・24	浜浦、新潟、鏡渕、坂井輪、新通	
10・31	関屋、有明台、白山、礎、大畑、真砂、五十嵐	

花と緑の普及即売会と園芸相談

日時 10月15日、午後1時半～同3時半
会場 東北電力グリーンプラザ
即売品 新発田農業高校草花園芸実習生の作品
園芸相談 新発田農業高校本間久雄先生

秋の苗木即売会

日時 10月16日（日）、午前9時～午後4時
会場 市役所本庁玄関前
主催 県国土緑化推進委員会

秋のばら展

～一般愛好家の出品も歓迎～

日時 10月15日・16日、午前8時半～午後5時
会場 東北電力グリーンプラザ
主催 新潟ばら会（新井田 ☎66―4558番）

園芸講演会

日時 10月15日、午後1時半～同3時半
会場 東北電力グリーンプラザ
演題 「花木の植え方と育て方」
講師 新発田農業高校　本間久雄先生
入場料 無料
※先着150人に県の木"雪つばき"を進呈。全員に「草木の植え方と育て方」のテキストを配布。

新潟近郊花の展覧会

日時 10月15日・16日、午前9時～午後4時半
会場 市園芸センター（石山）
展示品 菊、カーネーション、ダリア、枝物など250点
◇植木市と園芸資材の展示即売会◇
※庭木、鉢物、球根および園芸資材等の即売
※園芸相談

書道講座

日時 10月21日から毎週金曜日午後7時から
会場 市勤労青少年ホーム（☎22―2728）
受講料 月額 500円
定員 20人（対象15歳～25歳の勤労青少年）
申し込み 10月17日までに経費を添えて同ホームまで

書・日本画・刺しゅう・拓本など 裏打講習会

日時 10月23日　午前10時～午後1時
会場 西地区事務所
経費 材料費など 700円
申し込み 往復はがきで西地区事務所内野公民館（内野町2区〒950―21）へ 先着30人で締め切ります。

古文書解読講座

日時 11月8・14・15・21・28日　午後6時～8時
会場 中央公民館5階ホール
定員 200人（先着順）
経費 資料代実費

月日	内容	講師
11/8	軸を読む	池 政栄（郷土資料館長）
	碑を読む	河路貞夫（新潟拓本研究会会長）
11/14	小田切文書を読む（越後の戦国土豪）	阿部洋輔（県立中条工業高校教諭）
	川村文書を読む(1)（在勤日記）	中野三義（郷土資料館）
11/15	寺泊文書を読む（無宿人佐渡送り）	斎藤秀一郎（新潟市立石山中学校教諭）
	川村文書を読む(2)（新潟風俗）	大沼 淳（郷土資料館）
11/21	良寛を読む	渡辺秀英（新潟大学講師）
11/28	軸をつくる（仕立）	西隈凱山（文化財観賞会会長）

申し込み 10月20日までに、往復はがきに住所、氏名を明記し、新潟市郷土資料館（緑町3473 〒951）へ